

学校教育目標 「ふるさとを愛し 心豊かに たくましく生きる子」

子供たちが意識していくキーワード 「笑顔と感謝」 気田愛育会実践目標「深めよう 家族の絆（4年次）」



気田小学校
学校だより
6月号

6月の朝会より 春野町はすてきなところ シンボル「天狗」



みなさんは、春野文化センターのところにある大天狗を見たことがありますか？この大天狗は、春野町のシンボルとなっていますが、なぜ春野町のシンボルが「天狗」なのかは知っていますか？

それは、春野町の秋葉山にある秋葉神社の神様に
関わりがあるのです。秋葉山といえば、校歌にある
「西に秋葉の霊峰そびえ」の秋葉の霊峰というのが、
秋葉山のことですね。その秋葉神社の神様が「三尺

坊大権現」と言われる白いキツネの上に乗っている天狗の神様なのです。この天狗の神様は、火から人々を守る神様とされています。では、なぜ火から人々を守る神様とされているのでしょうか。それには、伝説があるのです。

今からおよそ1200年前、京都でとても大きな火事がありました。そこに住んでいた天皇が、「誰か、この火事を消すことができるものはいないか？」と言いましたが、誰も消すことができませんでした。そこへ、空から天狗が現れ、「我は遠江の国、秋葉山に住む三尺坊大権現である。我がこの火を消してみせよう」と言ってそ



の大火事を消したのです。

このような伝説から、春野町のシンボルが天狗となったのです。この他にも春野町にはたくさんの伝説が残っています。浜松市の中でもこんなに伝説が残っている地域はめずらしいです。それだけ、みなさんが住んでいる春野町は素敵なおところということです。みなさんも、是非、春野町のことをもっとよく知って、大好きになってほしいと思います。

